



園部共同作業所 だより

園部共同作業所発行

〒622-0011
京都府南丹市園部町上木崎
町入道32
電話0771-62-3249
FAX0771-63-2941

NO 68

作業所まわり

ま居が緒がりたのをじひ丹す用必者域事てつや自域がこえる施でるめ者つ員のま課市セ支度ひ害し心らに「聚」が始訪さよ市がに要ので業さいた井視分資、とたこ設し機、のじを苑私し相福ン援よつ者皆た地作色利張初園め問い合わせ内、繁な多生はてまこの野自料各を支とかた会地生のしではた談社タ事りじ生の業々用しめ部最し園、のそぎサ様活事、すと中の身の種実援でら。は城活苑て介今。員事、業南の活質良がと者てて共初て園五の支、なさ業障をの狭の活制感、地殆福施はい護まと務がの丹岩支初め質いで話ののと同にいの部カ一援ビ相れ名害を所きを皆訪い作うま共、所環しス談ての者思蛙さ識にのて、害にど祉設重ま員で、し所引業市内援め。交さ問う業かす同城へとて申にい通相した、交さ問う業かす同城へとて申にい通相たととわんで事所が、作山や、みしい請応るり談じもなーたあした問所あ、南ま利、害地援されあしさ、地すい超け

ま課市セ支度ひ害は城活苑て介今。員事、業南の活質良がと者てて共初て園五の支、なさ業障をの狭の活制感、地殆福施はい護まと務がの丹岩支初め質いで話ののと同にいの部カ一援ビ相れ名害を所きを皆訪い作うま共、所環しス談ての者思蛙さ識にのて、害にど祉設重ま員で、し所引業市内援め。交さ問う業かす同城へとて申にい通相たととわんで事所が、作山や、みしい請応るり談じもなーたあした問所あ、南ま利、害地援されあしさ、地すい超け



タ願まい行同良りま業すいれのら用で訪とつて行を自さ
ー障いす所を作いとす内共たばうつ者、訪問いてつ忘分れ
こ害ま発は迫業所しが容同だ氣ちたの三問しうまさたれがた
ひ者す。展残ら所でた、や作つき軽、と方回をして感しん時て答り
つ生じ活てなま事はか団所に何思にず始までは？こ再までま
欲がす業今共く気にしぬもす所暖霧業しれもす所暖霧業
支援センいま、系、しつ違りとす良移共たたい作すい声かいもつめます。和へとびいいし
しらが体後通ゆがよ思か談すえ問三や笑ま問、たた
いけがてしけかいでわ次こが、とす良移共たたい作まであそも利月に一言れにと

よかつたもんだけれど

の肥す費ネくしつますらん理まべいヨ人料す定にをとなマを何いのがムきかでチムす飯やし菜の
入満、さルいたたでとえもはせ物まんで理がし料探思氣すつものと、でまらすヤシ、「は皆中献グ
居それギた。問とはこる残全んのすを一の、た理すい持りか世でお本食すことうヤバグりん心立ル
者しょ然て！だつ題こ良れのさての好組週達幸わのにまちでつ話あり当事ん毎まーラハなでは！
五度腹といまがりもでず完でき入ん間人運け上あすかなくて人り味にを私な日や、パンにあ、ブ
名糖はなしたり浮がこ又気全食、嫌居でので手た。らくのさま付入いも声ホー、ゴパンバ好り健ホ
の尿はかて栄こ上チと満持部、出いのおロしもはなつ世出、おんすけ居たたがー、ク等、評ま康ー
内病てつ完養のしヨば足ち食世さは仲願！た三な人て話た正世に、が仲だま聞ム美ゴーのグなす第ム
三、くた全分美てツか。いべ話れ誰聞いテ。人いを、人言直辞変こ実聞きにこの味ムよ、の。一つ
名現るのにを味きトリこいて人たももし！共のと特さ葉素やにれにのまホえ食し、シウ豆はしのぼ
が在、で消エしま困。こでもさ料い食てシ三、で限別んだ直ゴ気は良声す！て堂いメヤでご、か野み

ごと見もあもユでの導ン合なして座すにで事知つそ
ろほて二るらー：実もグ併りたのりがガははであ
でとい十とえス：行受の症ま工輕
所す頭る四思れ類。のけすのせネ作テほばくん
長。のこ時いばのせほるす怖んル業！とツ、なうが
痛と間ま十間めどのめさ。ギでブンテ各にが
いも傍す分食てはで等、医、すルどは々激作
杉山俊夫 今出でがにを菓なす、ウ師消のにがおそし業所
日来当、効止子かが注オカ費で向椅られい所
こず人こ果め、な本意！らに、か子れな労のござ
のほをれはてジか人指キもは大つにまり働仕存つ



中石田
京子様
中石田
京子様
ごいざ
います。

寄付金

川め中調城西
島合川味島田
恵わ裕料幹光
子せ子夫様
様 様

コーヒー
ジュース
・
ジュース

月
寄贈品
九月
（平成
十九年七
月
一〇日）

い割名海八加しつ七
一りあ水月し、り月
日、に浴八まホ
でも盛泳ヨした。
たりい初海
上だ参水
が後加浴
りスの
樂イ人曰
しカ一良

シ行
ヨ事
ン・
レクレ

ん社名茶そがメに屋たてりんそご！ たあおガと！ でて作でてド がしなめぐてとー教くメ緊頂所
な会前をれ書ンはにでく、がのはさ昼。としラ聞やしも品焼もグ作出くおんに下気どえてン張きで私
の生と準はいバ日あすれなギ時んん休 た活閑備、てー付る。てぞヤ、をとみ
ためにきすやあさのカ休、なグメ食ーは におまるか、まんとレ憩面ぞをンま、緒、
役いし当んしのこンす白を言バしにメ 割てた番のた、名ろダるかだつーたおん
をみ。のお前に！ 部つしたさ。昼バ

がしなめぐてとー教くメ緊頂所
思やスイ服たきをけらラ業來作話バ察ささて、バしまーは
つれ細ての。れみたいス所ま業を！ 張つくか、下作！ てし日園
たに工私飾アいた出ま細でしをしさはたに来、さ業さま、
りしをのリクでと來し工、すなんとの話た、つのんし。習共
したつ服にセ印きたをス るがとけでしんた仕はた最さ同
まいけになサ象、て見テ こら色て、か？ り方優が初せ作
しなてもるり的との釜せん と樂々、すけー、をし、て業

て所園 実部 習共 同通作 し業



校京ざどんをは た顔見な作たムス旅しれ行作しと果
都いうとし本園。やるる業。を会行たて事業まだた
看聖まも、話た當部 表ととの行見なや、メるイは
護力せりに作 情、思リが事せど花、ンこべ
専タリナありメし所 もさうフがての見、バ
攻科高學 みわしレるあ下写、ーとト何にまでは
居林希 うがどうた。さ業習 まや、ツニさ真クさ知が
まな真ユでまルスはり行か、圓感な
し笑をに、シバマ、まわ、部心こ

す。ぞブで箱ク屋つん同が膨いたでげをしの
価格！ レ記もなはけ。型異張たが試ま使、傘ス
念用夢幻れラのな係し、行すつモのテ
は九八〇〇円で は品意図想ばんもる数まこ錯。てーサン
ト特てに・あのはでよたほを度氣ドズス
に別お早口なス 出品溶ガ技て節で耐
も人まわんのツ来とけラ術きが焼火カラ
どへすりチおチまし具ス習ま微き型ツン
うの。ツ部をせて合の得し妙上トブ

新製品 シエードのラン ご紹介



態「スイ力は壊滅状

し炎みをとまし慢備い指僕出事のを一替成野人一りへか角たキたそ子り のここあユ發良發勢をは
き天まま：り浜てし運を揮がるに中交泳えりさは息の星らにのヨギれ供の出声やにろニそ海予十出晴八
り下しと。‘辺先て動しを杉の成。えぎら即ん着つメ」ともでロヤに連ド立が、うーう岸定七立れ月
楽のたつ殆おです下を思と山がり準るしれ ‘は替いニ一言腹すキル、れラし耳も常ビクニ海時名点。五
し最、てど待全はさ：いり所好：備程てた既こえてニ応うご。ヨ達樂のイてにう連ルなう水刻はに園日
ん中も海のち員、い皆つま長きこ運、きりにこをそ！各こしまロもし家ブか入到のデ形し浴に一園部(水
だ：う、水人か力記まさくすさでこ動心たし水へしのを々にえ、忙僕に人つ時きたはグテる向しだ業バ)
後。浴がねメ念しんまーん自はをはーてパ到た間手お成有二てしちンホいへ合乱作橋日
、皆そを浮のラ写たよまとに己抜ともと、ン着り、に気つをとしのしたはーがル内け、ず所ス天
一ひこ樂き海に真。くのお僕中き言う冗もにす、泳しにてしにか眼てちた間たー、余。とこそでに出由出總停侯
息とはし袋へ納をそ我準願がなんう海談う着る矢ぐ、入、てもつはい、。余。

すてに良しめし感さでれての向皆僕時に憩クバ知揃に と又対このごづド左さ歩でれにと遂カレと者えし
。障きてスた銘せ：るは海かにはちはしリニのつマそ言、すれ無スと大バ：んを目をは立にはで出のばて
感害樂仲夕。成て本位、水つ声、よ測、1ラドでイうう皆るはいイス上イーが進隠持バ侯は澄もて人スか
謝をし間ツ杉る頂当前想浴た掛まつつ園ムのラ、クニ想済花所程カイ段ス、めしちッ補僕ま中いがいら、
感持いのフ山一きににいは。けたとた部でアイいロういま長のはカかにそもるー、ト宣がしきわカ
謝つ想皆の所日、樂參起、最し明に様大おイブざバしでなけ壊食にら、こう内、顔の言や、まれ割海
で僕い様方長に分し加こ僕後て日着に橋口スイ帰スてしいけん減ベ命全僕やちに、は様しり：的すもり水
有に出、々さ成爽くしせにに家！ い午バ直ソソ路にいた有をの状る中力もーよ、鉢なてましス、れ希と
りとはこ、んり快過たばと今路、て後スレフでへ全る 難感僕態余、で想のつ所と、卷棒：す、地そ鉢わアと長、き切手、イそも望言
まつ心のそ始ま、ご程忘つ日にと、四停休ト、和員内 うじに、地そ鉢わアと長、き切手、イそも望言

皆 えはがいま年い夏
様気ま最い冷しのまは八
いがし悪きたた猛し強月
かつた、‘い。暑たい生
がけ。身お飲暑に私を
でば 体腹みいはで自だ
しも にの物のます負か
たう こ調にでいがしら、
か秋、 た子手つり今て、

編集後記



居機い本
當に有り難う
ました。で御
会を樂しみに
ます。御の座

松本良司